

2019 年度

音楽科専門試験要項

一般入試（A日程前期・B日程）

大学入試センター試験利用入試（A日程・B日程・C日程）



宮城学院女子大学

音楽科専門試験要項

一般入試(A日程前期) 試験科目一覧

		専攻実技	共通科目				
器楽コース	ピアノ	Pf-2	副 Pf-1	聴音	視唱	楽典	
	オルガン	Org-1					
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ					VnVa-1
		チェロ					Vc
		コントラバス					Cb
	管楽器	フルート					Fl
		オーボエ					Ob
		クラリネット					Cl-1
		サクソフォーン					Sax
		ファゴット					Fg
		ホルン					Hr
		トランペット					Trp
		トロンボーン					Tbn
		ユーフォニアム					Euph
チューバ		Tuba					
打楽器	Perc						
声楽コース	Vo-1						
作曲コース	Comp	副 Pf-2	聴音				

大学入試センター試験利用入試(A日程) 試験科目一覧

		専攻実技	共通科目	
器楽コース	ピアノ	Pf-2	副 Pf-1	
	オルガン	Org-1		
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ		VnVa-1
		チェロ		Vc
		コントラバス		Cb
	管楽器	フルート		Fl
		オーボエ		Ob
		クラリネット		Cl-1
		サクソフォーン		Sax
		ファゴット		Fg
		ホルン		Hr
		トランペット		Trp
		トロンボーン		Tbn
		ユーフォニアム		Euph
チューバ		Tuba		
打楽器	Perc			
声楽コース	Vo-1			
作曲コース	Comp	副 Pf-2		

一般入試(B日程)・大学入試センター試験利用入試(B日程) 試験科目一覧

		専攻実技	共通科目	
器楽コース	ピアノ	Pf-1	副 Pf-1	
	オルガン	Org-2		
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ		VnVa-2
		チェロ		Vc
		コントラバス		Cb
	管楽器	フルート		Fl
		オーボエ		Ob
		クラリネット		Cl-2
		サクソフォーン		Sax
		ファゴット		Fg
		ホルン		Hr
		トランペット		Trp
		トロンボーン		Tbn
		ユーフォニアム		Euph
チューバ		Tuba		
打楽器	Perc			
声楽コース	Vo-2			
作曲コース	Comp	副 Pf-2		

大学入試センター試験利用入試(C日程) 試験科目一覧

		専攻実技	共通科目	
器楽コース	ピアノ	Pf-3	副 Pf-1	
	オルガン	Org-2		
	弦楽器	ヴァイオリン・ヴィオラ		VnVa-2
		チェロ		Vc
		コントラバス		Cb
	管楽器	フルート		Fl
		オーボエ		Ob
		クラリネット		Cl-2
		サクソフォーン		Sax
		ファゴット		Fg
		ホルン		Hr
		トランペット		Trp
		トロンボーン		Tbn
		ユーフォニアム		Euph
チューバ		Tuba		
打楽器	Perc			
声楽コース	Vo-3	副 Pf-2		
作曲コース	Comp			

注意事項

一般入試(A日程前期・B日程)、大学入試センター試験利用入試(A日程・B日程・C日程)すべてに共通

※願書提出時の注意

1. 曲目届出票に必要な事項を記入し提出すること。
2. 演奏するすべての曲(音階を除く)に関して、演奏する曲全体の楽譜のコピーを添付すること。ただし、Pf-1、Pf-2、Pf-3、副Pf-1、副Pf-2については、コピーは楽譜冒頭1ページのみでよい。
Cl-1、Hr、Trp、Tbn、Tubaについては、楽譜のコピーを提出する必要はない。
印刷が明瞭であれば、コピーのサイズ等は自由でよい(製本の必要はない)。氏名は記入しないこと。
なお、打楽器専攻を⑥で受験する場合は、(b)の課題の楽譜のコピーを添付すること。
3. 声楽コースを志願する場合は、曲全体の楽譜のコピーのほかに、伴奏用楽譜を添付すること。1ページのサイズをA4版とし、所定の方法(P.10参照)にしたがって製本すること。氏名は記入しないこと。

※受験上の注意

- オルガン専攻をパイプオルガンで受験する場合、本学のパイプオルガンで練習することができる。
詳細については、受験票発送時に連絡する。
- 弦楽器専攻、管楽器専攻を受験する場合、楽器を持参すること。
- 弦楽器専攻(コントラバス)を受験する場合、本学のコントラバスを使用できる。希望する場合は、曲目届出票の該当欄に○印をつけること。
- 管楽器専攻(サクソフォーン)を受験する場合、アルトサクソフォーンで受験すること。
- 管楽器専攻(トロンボーン)を受験する場合、テナートロンボーンまたはバストロンボーンでの受験を可とする。
- 打楽器専攻を受験する場合、本学のマリンバを使用すること。
- 打楽器専攻を⑥マリンバとそれ以外の楽器を用いて受験する場合、本学の小太鼓とティンパニを使用できる。希望する場合は、曲目届出票の該当欄に○印をつけること。それ以外の楽器を使用する場合は、当日各自で持参すること。
- 作曲コースを受験する場合、定規の使用を認める。

器楽コース

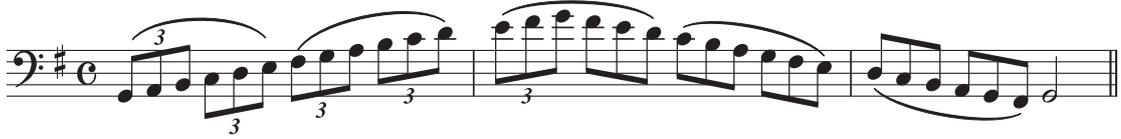
ピアノ専攻	
Pf-1	<p>(a) (b)いずれも暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。</p> <p>(a) 下記の練習曲集の中から1曲を選択し演奏すること。</p> <p>● Czerny : 50番練習曲 作品740 ● Clementi=Tausig : グラドス・アド・バルナッスム ● Cramer=Bülow : 60練習曲 ● Moszkowski : 15の練習曲 作品72 ● Chopin : 練習曲 作品10(ただしNo.3, No.6は除く) ● Chopin : 練習曲 作品25(ただしNo.7は除く)</p> <p>(b) 下記の作曲家によるソナタの中から1曲を選択し、第1楽章または終楽章を演奏すること。</p> <p>● J.Haydn ● W.A.Mozart ● L.v.Beethoven(ただし、作品49の1と2、および作品101以降のものは除く)</p>
Pf-2	<p>(a) (b) (c)いずれも暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。</p> <p>(a) 下記の練習曲集の中から1曲を選択し演奏すること。</p> <p>● Czerny : 50番練習曲 作品740 ● Clementi=Tausig : グラドス・アド・バルナッスム ● Cramer=Bülow : 60練習曲 ● Moszkowski : 15の練習曲 作品72 ● Chopin : 練習曲 作品10(ただしNo.3, No.6は除く) ● Chopin : 練習曲 作品25(ただしNo.7は除く)</p> <p>(b) 下記のJ.S.Bachの作品より1曲を選択し演奏すること。</p> <p>● シンフォニア(3声のインヴェンション) ● 平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻の中からフーガのみ</p> <p>(c) 下記の作曲家によるソナタの中から1曲を選択し、第1楽章または終楽章を演奏すること。</p> <p>● J.Haydn ● W.A.Mozart ● L.v.Beethoven(ただし、作品49の1と2、および作品101以降のものは除く)</p>
Pf-3	<p>J.Haydn, W.A.Mozart, L.v.Beethovenの任意のソナタより第1楽章または終楽章、あるいはロマン派以降の自由曲から1曲を選択し、演奏すること。</p> <p>暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。</p>

オルガン専攻	
Org-1	<p>①②のいずれかを選択し、受験すること。</p> <p>①パイプオルガンで受験する場合</p> <p>17～18世紀の作曲家のオルガン作品から、次の(a) (b)の各1曲を選択し、演奏すること。 (a) コラール作品 : 1曲 (b) コラール以外の作品 : 1曲 暗譜の必要はない。また、手鍵盤のみの作品でもよい。 コラールは繰り返しをし、(a) (b) 2曲合わせて10分程度の演奏とすること。</p> <p>②ピアノで受験する場合</p> <p>J.S.Bach : 平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より1曲を選択し、プレリュード、フーガの両方を暗譜で演奏すること。</p>
Org-2	<p>①②のいずれかを選択し、受験すること。</p> <p>①パイプオルガンで受験する場合</p> <p>自由曲 : 1曲 暗譜の必要はない。また、手鍵盤のみの作品でもよい。</p> <p>②ピアノで受験する場合</p> <p>J.S.Bach : 平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より1曲を選択し、プレリュード、フーガの両方を暗譜で演奏すること。</p>

弦楽器〔ヴァイオリン・ヴィオラ〕専攻	
VnVa-1	ヴァイオリン専攻
	(a) (b) (c)いずれも暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。 (a)練習曲：1曲 繰り返しは省略すること。 (b)小野アンナ「ヴァイオリン音階教本」、J. フリマリー「ヴァイオリン音階教本」、またはCarl Flesch : Das Skalensystem für Violine より、下記(c)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階と分散和音(スラーをつけて演奏すること。スラーのつけ方は自由とする) (c)自由曲：1曲 繰り返しは省略すること。
	ヴィオラ専攻
	(a) (b) (c)いずれも暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。 ヴィオラ専攻受験者はヴァイオリンでの受験も可。その場合は、ヴァイオリン専攻の課題曲(a) (b) (c)を演奏すること。 (a)練習曲：1曲 繰り返しは省略すること。 (b)下記(c)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階(スラーをつけて演奏すること。スラーのつけ方は自由とする) (c)自由曲：1曲 繰り返しは省略すること。
VnVa-2	ヴァイオリン専攻
	(a) (b)いずれも暗譜で演奏すること。 (a)小野アンナ「ヴァイオリン音階教本」、J. フリマリー「ヴァイオリン音階教本」、またはCarl Flesch : Das Skalensystem für Violine より、下記(b)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階と分散和音(スラーをつけて演奏すること。スラーのつけ方は自由とする) (b)自由曲：1曲 無伴奏で演奏すること。繰り返しは省略すること。
	ヴィオラ専攻
	(a) (b)いずれも暗譜で演奏すること。 (a)下記(b)の自由曲と同じ調の、3オクターヴの音階(スラーをつけて演奏すること。スラーのつけ方は自由とする) (b)自由曲：1曲 無伴奏で演奏すること。繰り返しは省略すること。 ヴィオラ専攻受験者はヴァイオリンでの受験も可。その場合は、ヴァイオリン専攻の課題曲(a) (b)を受験すること。
弦楽器〔チェロ〕専攻	
Vc	(a) (b)いずれも暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。 (a)下記(b)の自由曲、または練習曲と同じ調の3オクターヴの音階(スラーをつけて演奏すること。スラーのつけ方は自由とする) (b)自由曲、または練習曲：1曲 繰り返しは省略すること。

弦楽器〔コントラバス〕専攻

Cb	(a) (b)を演奏すること。 (a)ト長調で2オクターヴの音階を以下の譜例の形で演奏すること(暗譜で演奏すること)。
	(b)自由曲、または練習曲：1曲 暗譜のうえ、無伴奏で演奏すること。繰り返しは省略すること。



管楽器〔フルート〕専攻

Fl	(a) (b)を演奏すること。 (a)「アルテスフルート奏法」第1巻(シンフォニア版)の127ページおよび128ページより、音階と分散和音を演奏すること(暗譜で演奏すること)。 全調の中より、当日指定する。テンポは♩=80~120とする。繰り返しは省略すること。
	(b)自由曲、または練習曲：1曲 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。

管楽器〔オーボエ〕専攻

Ob	(a) (b)を演奏すること。 (a) 2オクターヴの音階を演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。短音階の場合は和声的短音階、旋律的短音階のどちらを演奏してもよい。音域が高い場合は途中で折り返してもよい。
	(b) Ferling: 48 Übungen für Oboe Op.31 のNo.1からNo.12より1曲を選択し、演奏すること。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

管楽器〔クラリネット〕専攻

Cl-1	(a) (b)を演奏すること。 (a) Rolf Eichler: Scales for Clarinet 第1番をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。
	(b) Weber: Concertino für Klarinette und Orchester Es-dur Op.26 の冒頭から111小節まで。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。 当日に演奏する箇所を指定することがある。
Cl-2	(a) (b)を演奏すること。 (a) Rolf Eichler: Scales for Clarinet 第1番をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。
	(b)自由曲：1曲 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。 当日に演奏する箇所を指定することがある。

管楽器〔サクソフォーン〕専攻

Sax	<p>(a) (b)を演奏すること。</p> <p>(a)以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。 短調は和声的短音階で演奏すること。 〔譜例(C-durの場合)〕</p>  <p>(b)W.Ferling: 48 Etudes(Leduc版)より、任意の奇数番号1曲と、任意の偶数番号1曲を選択し、演奏すること。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。</p>
-----	---

管楽器〔ファゴット〕専攻

Fg	<p>(a) (b)を演奏すること。</p> <p>(a)2オクターヴの音階をスラーで演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長短全調の中より、当日指定する。短音階の場合は旋律的短音階で演奏すること。</p> <p>(b)J.Weissenborn: Studies for Bassoon Op.8 Vol.II のNo.1からNo.35より2曲を選択し、演奏すること。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。</p>
----	--

管楽器〔ホルン〕専攻

Hr	<p>(a) (b)を演奏すること。</p> <p>(a)以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。 長調 As-dur、A-dur、B-dur、C-dur の中より、当日指定する。 短調 a-moll、b-moll、h-moll、c-moll の中より、当日指定する。 短調は和声的短音階、旋律的短音階より当日指定する。 〔譜例(B-durの場合)〕</p>  <p>(b)W.A.Mozart: Horn Concerto No.3 K447より第1楽章 カデンツァはなし。版の指定はない。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。 当日に演奏箇所を指定する。</p>
----	---

管楽器〔トランペット〕専攻

Trp

(a) (b)を演奏すること。

- (a) 以下の譜例を参考にして、音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。
F-durとd-moll, B-durとg-moll, Es-durとc-moll の中より、当日指定する。
短調は和声的短音階、旋律的短音階より、当日指定する。
音域が高い場合は途中で折り返してもよい。
〔譜例(B-durの場合)〕



- (b) J.B.Arban: Arban's Complete Conservatory Method for Trumpet 所収
12の幻想曲とアリア No.3 Fantaisie Brillanteより主題と変奏曲I・II
序奏はなし。版の指定はない。
無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

管楽器〔トロンボーン〕専攻

Tbn

(a) (b)を演奏すること。

- (a) 以下の譜例を参考にして、音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。
調号#2つまで、b4つまでの調より、当日指定する。
短調は旋律的短音階で演奏すること。
音域が高い場合は途中で折り返してもよい。
〔譜例(B-durの場合)〕



- (b) A.Guilmant: Concertpiece Op.88
無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。
当日に演奏する箇所を指定する。

管楽器〔ユーフォニアム〕専攻

Euph

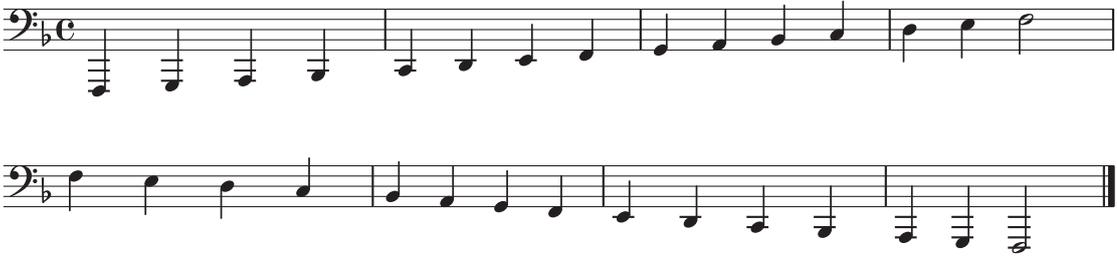
(a) (b)を演奏すること。

- (a) 以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。
F-durとd-moll, B-durとg-moll, Es-durとc-moll, As-durとf-moll, C-durとa-moll,
G-durとe-moll の中より、当日指定する。
短調は和声的短音階、旋律的短音階のいずれかとする。
〔譜例(F-durの場合)〕



- (b) 自由曲：1曲
あるいはJoannes Rochut: Melodious Etudes for Trombone Book I
(Carl Fischer 版)のNo.2からNo.9より任意の1曲
無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。

管楽器〔チューバ〕専攻

Tuba	<p>(a) (b) (c)を演奏すること。</p> <p>(a) 以下の譜例の形で音階(長音階と短音階)を演奏すること(暗譜で演奏すること)。 調号# ♭ 共に3つまでの調より、当日指定する。 短調は和声的短音階、旋律的短音階のいずれかとする。 音域が高い場合は途中で折り返してもよい。 〔譜例(F-durの場合)〕</p> <p>♩ = 70</p> 
	<p>(b) M. Bordogni: 43 Bel Canto StudiesのNo. 1、No. 4より、当日1曲指定する。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。</p> <p>(c) V. Blazhevich: 70 Etudes Vol. I のNo. 6、No. 8より、当日1曲指定する。 無伴奏で演奏すること。暗譜の必要はない。</p>

打楽器専攻

Perc	<p>①②のいずれかを選択し、受験すること。</p> <p>① マリンバのみで受験する場合</p> <p>(a) (b)を演奏すること。</p> <p>(a) 調号# ♭ 2つまでの長音階、および短音階から当日指定する。2オクターヴ上下行のかたちで2回演奏すること。音型は自由とするが、短音階は1回目は和声的短音階、2回目は旋律的短音階で演奏すること。</p> <p>(b) 自由曲：1曲 暗譜の必要はない。繰り返しは省略すること。</p>
	<p>② マリンバとそれ以外の楽器を用いて受験する場合</p> <p>(a) (b) (c)を演奏すること。</p> <p>(a) マリンバによる音階 調号# ♭ 2つまでの長音階、および短音階から当日指定する。2オクターヴ上下行のかたちで2回演奏すること。音型は自由とするが、短音階は1回目は和声的短音階、2回目は旋律的短音階で演奏すること。</p> <p>(b) 打楽器1つを用いた音楽表現 暗譜の必要はない。内容、使用楽器は自由だが、演奏時間は3分以内とする。教則本等からの抜粋でもよいが、そうでない場合も〔例〕7つ打ち などのように課題内容が明確であれば可とする(課題は複数でもよい)。</p> <p>(c) 小太鼓による1つ打ち・2つ打ち・ロール <i>pp</i> < <i>ff</i> > <i>pp</i></p>

声楽コース

Vo-1	<p>(a) (b) (c) いずれも暗譜で演奏すること。</p> <p>(a) コンコーネ：1曲 コンコーネ50番の11番から30番までの20曲の中から、1曲を選択し、母音「ア」で歌うこと。 出願時に曲番号、および「高声用」「中声用」「低声用」のいずれを歌うかを届け出ること。</p> <hr/> <p>(b) 選択課題曲 下記の20曲の中から1曲を選択し、原語で歌うこと。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tbody> <tr> <td>● G. B. Bassani : Dormi, bella</td> <td>● V. Bellini : Vaga luna, che inargenti</td> </tr> <tr> <td>● G. Caccini : Amarilli</td> <td>● A. Caldara : Sebben, crudele</td> </tr> <tr> <td>● M. A. Cesti : Intorno all'idol mio</td> <td>● S. Donaudy : Vaghissima sembianza</td> </tr> <tr> <td>● G. Giordani : Caro mio ben</td> <td>● Ch. W. Gluck : O del mio dolce ardor</td> </tr> <tr> <td>● G. F. Händel : Lascia ch'io pianga(ariaのみ)</td> <td>● G. Paisiello : Nel cor più non mi sento</td> </tr> <tr> <td>● S. Rosa[*] : Star vicino ※新説ではL. Mancia</td> <td>● A. Scarlatti : Sento nel core</td> </tr> <tr> <td>● A. Scarlatti : Se tu della mia morte</td> <td>● F. P. Tosti : Sogno</td> </tr> <tr> <td>● J. Brahms : Sonntag</td> <td>● F. Schubert : An die Musik</td> </tr> <tr> <td>● R. Schumann : Die Lotosblume</td> <td>● 成田 為三 : 浜辺の歌(1,2番)</td> </tr> <tr> <td>● 信時 潔 : 北秋の「沙羅」より</td> <td>● 山田 耕筰 : かやの木山</td> </tr> </tbody> </table> <hr/> <p>(c) 自由曲：1曲 原語で歌うこと。課題曲リストより選択してもよい。ただし、(b)で選択した1曲と重複しないこと。</p>	● G. B. Bassani : Dormi, bella	● V. Bellini : Vaga luna, che inargenti	● G. Caccini : Amarilli	● A. Caldara : Sebben, crudele	● M. A. Cesti : Intorno all'idol mio	● S. Donaudy : Vaghissima sembianza	● G. Giordani : Caro mio ben	● Ch. W. Gluck : O del mio dolce ardor	● G. F. Händel : Lascia ch'io pianga(ariaのみ)	● G. Paisiello : Nel cor più non mi sento	● S. Rosa [*] : Star vicino ※新説ではL. Mancia	● A. Scarlatti : Sento nel core	● A. Scarlatti : Se tu della mia morte	● F. P. Tosti : Sogno	● J. Brahms : Sonntag	● F. Schubert : An die Musik	● R. Schumann : Die Lotosblume	● 成田 為三 : 浜辺の歌(1,2番)	● 信時 潔 : 北秋の「沙羅」より	● 山田 耕筰 : かやの木山
● G. B. Bassani : Dormi, bella	● V. Bellini : Vaga luna, che inargenti																				
● G. Caccini : Amarilli	● A. Caldara : Sebben, crudele																				
● M. A. Cesti : Intorno all'idol mio	● S. Donaudy : Vaghissima sembianza																				
● G. Giordani : Caro mio ben	● Ch. W. Gluck : O del mio dolce ardor																				
● G. F. Händel : Lascia ch'io pianga(ariaのみ)	● G. Paisiello : Nel cor più non mi sento																				
● S. Rosa [*] : Star vicino ※新説ではL. Mancia	● A. Scarlatti : Sento nel core																				
● A. Scarlatti : Se tu della mia morte	● F. P. Tosti : Sogno																				
● J. Brahms : Sonntag	● F. Schubert : An die Musik																				
● R. Schumann : Die Lotosblume	● 成田 為三 : 浜辺の歌(1,2番)																				
● 信時 潔 : 北秋の「沙羅」より	● 山田 耕筰 : かやの木山																				
Vo-2	<p>(a) (b) いずれも暗譜で演奏すること。</p> <p>(a) コンコーネ：1曲 コンコーネ50番の11番から30番までの20曲の中から、1曲を選択し、母音「ア」で歌うこと。 出願時に曲番号、および「高声用」「中声用」「低声用」のいずれを歌うかを届け出ること。</p> <hr/> <p>(b) 自由曲：1曲 原語で歌うこと。</p>																				
Vo-3	<p>自由曲：1曲 原語で暗譜のうえ歌うこと。</p>																				

作曲コース

Comp	転調を含まないバス課題1題。解答時間は60分。
------	-------------------------

共通科目

副科ピアノ	
副Pf-1	下記の作曲家によるソナチネ、またはソナタの中から1曲を選択し、第1楽章を演奏すること。 暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。 L.v.Beethoven, M.Clementi, A.Diabelli, J.L.Dusseck, J.Haydn, F.Kuhlau, W.A.Mozart
副Pf-2	下記より1曲を選択し、演奏すること。暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。 ● J.S.Bach : 2声のインヴェンション ● J.S.Bach : シンフォニア (3声のインヴェンション) ● J.S.Bach : 平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻よりフーガのみ ● J.Haydn, W.A.Mozart, L.v.Beethoven のソナタより任意の楽章

聴 音
単旋律2題を書き取る。

視 唱
①②のいずれかを選択し、階名で歌うこと。固定「ド」唱法、移動「ド」唱法のどちらでもかまわない。
①新曲視唱
当日与えられた、歌詞を伴わない無伴奏の旋律を2曲、初見で歌う。
②コールユーブンゲン
下記の中から、当日指定された曲を2曲歌う。 コールユーブンゲン第1巻 原書番号 No. 39(c) No. 49(f) No. 57(b) No. 80(c) No. 81(c) No. 82(c)

楽 典
基本的な楽典、音楽史の筆記試験を行う。

〔声乐コースの伴奏用楽譜について〕

- ①楽譜は1ページのサイズをA4版とし、コピーの鮮明な楽譜を提出すること。
- ②伴奏者が演奏しやすいよう、1曲ごとに下記の図のように製本すること。
- ③提出する楽譜の1ページ目の裏面は表紙とし、氏名は記入せず、「一般入試(A) (a)コンコーネ」「センター試験利用入試(B) (b)自由曲」等と記入すること。

